

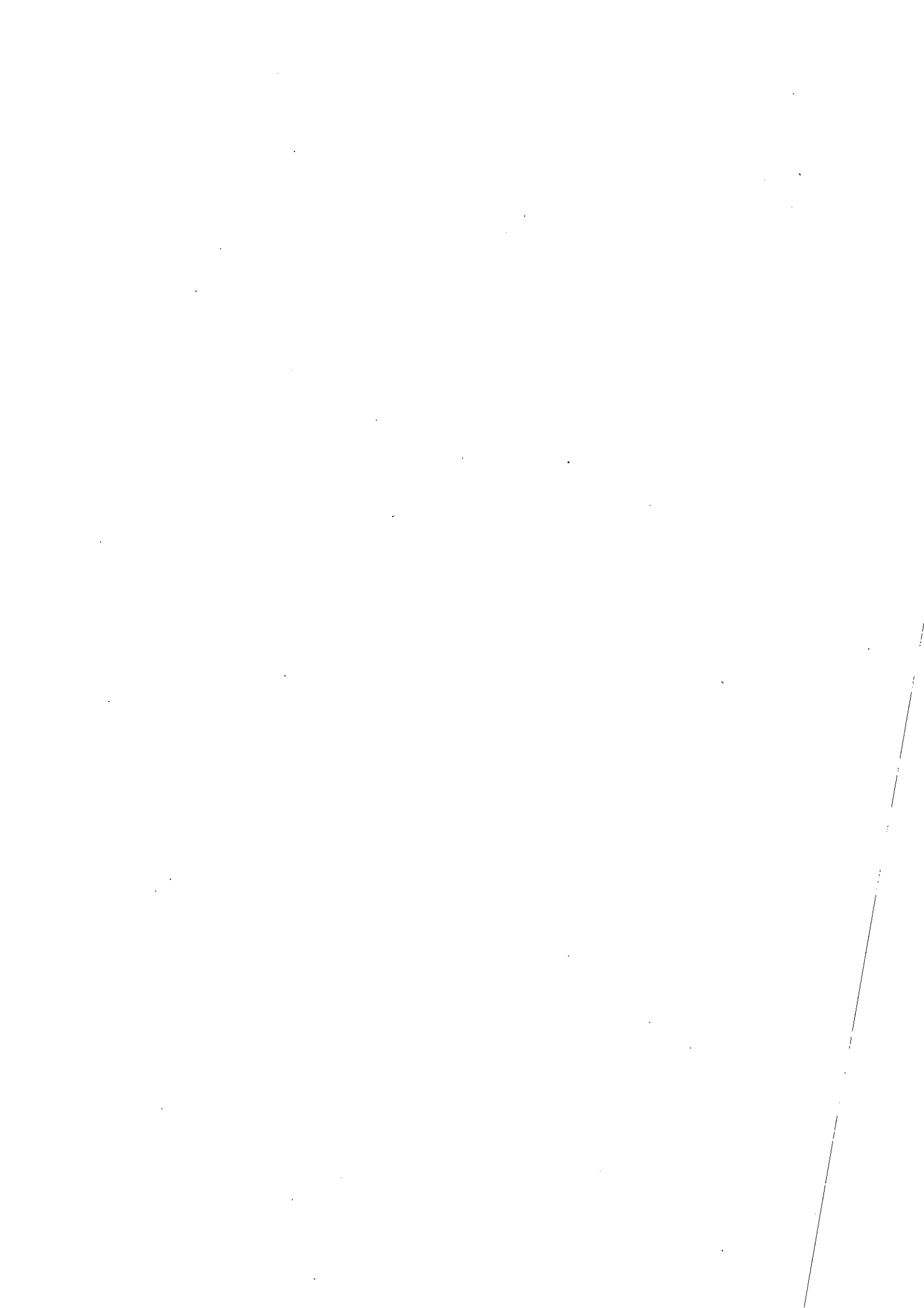
リン酸オセルタミビル 医療機関報告

別冊資料 1-2

(平成19年3月21日から4月3日まで)

No	報告日	性別	年齢代	1日用量	併用薬	副作用	経過の概要	受付連番
1	20070322	男	10歳代	150mg		譫妄、不安	インフルエンザB型の診断にて、リン酸オセルタミビル服用3時間後でせん妄、不安状態となり、ドアを開けずに突進し、転倒。不穏動作が認められた。同時、体温39℃であった。	3585
2	20070322	女	70歳代	150mg		幻覚	インフルエンザA型の診断にてリン酸オセルタミビル処方。服用2日目に変な症状が出現したが、30分後に消えた。翌朝、本剤服用中止。頭重感あるが、その他不快感なし。	3586
3	20070322	女	20歳代	不明		心肺停止	咳、咽頭痛、鼻汁、38.2℃の発熱にて来院し、インフルエンザB型と診断。リン酸オセルタミビル3日分処方。同日、夜に吐き気あり。服用3日後も嘔吐あり。来院し、点滴後軽快。服用4日後、救急車で救急病院に搬送中、心肺停止となり、死亡。	3587
4	20070322	男	10歳未満	57mg	略	嘔吐	略	3598
5	20070322	男	10歳代	150mg		異常行動	服用当日の夜、目を覚ますと暴れたり、騒いだり、外へ出て行こうとする異常行動があった。熱の下がった3日後にリン酸オセルタミビルを服用していたが、異常行動はみられなかった。	3599
6	20070323	男	10歳代	100mg		異常行動	インフルエンザBの診断にてリン酸オセルタミビル服用。服用1時間後、寝ていたが覚醒し、階段を半分まで上がり、異常な発言をしつつ胸を両手でおさえた。夜、リン酸オセルタミビル服用 2/3を吐く。約1時間後、目を覚まし、起き上がると、掃除機のホースを外し、足を入れようとした。	3603
7	20070323	女	60歳代	150mg		失見当識	インフルエンザA型の診断にてリン酸オセルタミビル75mg内服開始。夜、目が覚めたところ朝と勘違いした。自宅の室内でくつをはいたりしたが、そのまま寝た。翌朝も、一時の失見当識があったが、その後改善。本剤などすべて内服したが著変なかった。	3604
8	20070323	女	10歳未満	60mg		痙攣、幻覚	リン酸オセルタミビル服用30分後、全身痙攣が発現。意識あり。その30分後も痙攣発現。翌日も痙攣、幻覚発現。	3622
9	20070323	男	10歳未満	69mg		意識レベルの低下	インフルエンザA型の診断にてリン酸オセルタミビル34.5mg 1回服用。翌日、玄関より外に出ようとしているところを家族にとめられた。意識もうろうとしている様子だったとのこと。	3623
10	20070326	男	10歳代	100mg		異常行動	インフルエンザB型の診断にてリン酸オセルタミビルを服用。服用当日、暴れた、叩いた、トイレに行くと言って玄関に行った。3日後も、暴れた、叩いた、訳のわからないことを言った。	3627
11	20070326	女	10歳未満	80mg		恐怖、幻視、幻覚	インフルエンザB型の診断にてリン酸オセルタミビル40mgを服用。深夜、叫び、おびえ、起きてトイレに閉じこもる。落ち着くまで30分要した。翌日の深夜にもおびえ、幻覚があった。	3628
12	20070326	女	10歳代	150mg		骨折、自殺企図、自殺念慮	インフルエンザB型の診断にてリン酸オセルタミビルを5日分処方。服用終了後、翌日の朝より手首を傷つけたり、死にたいなどと口走るようになり、家族が気をつけていたが、昼頃2階の窓より飛びおりて腰椎を骨折した。	3629
13	20070326	女	10歳未満	20.1mg		幻覚	インフルエンザB型にて、リン酸オセルタミビル処方。服用当夜、当患者がいうのには、大きな鳥がいて美しいものだった。パタパタしてとんで行くので後を追いたかったといっている。	3631

(注)医療機関報告内、中外製薬報告との間で、同一症例が重複して報告されている可能性がある。



リン酸オセルタミビル 医療機関報告

(平成19年3月21日から4月3日まで)

No.	報告日	性別	年齢代	1日用量	併用薬	副作用	経過の概要	受付連番
14	20070326	女	30歳代	150mg		脳症	インフルエンザB型にて、リン酸オセルタミビル処方。投与後比較的早く、浮遊感が出現。マンション4階に居住しているがベランダから下をみるとあたかもすぐ近くに地面があるかのごとくの錯覚があり。鳥の姿がみえるなどの幻視もあったが家族にとめられ事なきを得た。	3632
15	20070326	女	20歳代	150mg		落ち着きのなさ	インフルエンザA型にてリン酸オセルタミビル処方。服用当日、異常に寂しがり家族に抱かれて1時間静かにしていたら回復した。	3633
16	20070326	男	80歳代	150mg		幻覚	インフルエンザA型にてリン酸オセルタミビル処方。朝まで計4カプセル内服。服用数時間後より、急に変なことを言い出した。薬剤中止のみで改善した。	3634
17	20070326	男	10歳未満	100mg		異常行動、譫妄	インフルエンザの診断にてリン酸オセルタミビル内服開始。副作用後、深夜、ぜいぜい呼吸し、何かにとりつかれたようなかんじで訳の分らないことを言う。1時間後におちつき、本人は覚えていない。	3635
18	20070326	男	10歳未満	66mg		異常行動	インフルエンザAの診断にて、リン酸オセルタミビル処方。服薬1時間後、テーブルの上で昇ったり、たわごとなどの症状を無意識に行い、しばらくして消失。また2回目服薬後も、同様動作がみとめられたとのこと。	3636
19	20070326	女	50歳代	75mg		意識変容状態、嘔吐	インフルエンザを疑われ、リン酸オセルタミビル75mg 1回内服し、その後安静臥床としていた。翌朝、トイレから出ようとした際に意識障害生じ、転倒、その後も立て続けに2回意識障害(数十秒以内)(計3回)で下肢打撲、自然軽快した。	3637
20	20070326	男	10歳代	150mg	セフトロキシム プロキセチル 塩酸オロパタジン アセトアミノフェン	言葉もれ、激越	インフルエンザBと診断され、リン酸オセルタミビル75mg 1回服用、数時間後より多弁となり、ハイとなった。	3638
21	20070326	男	10歳未満	57mg	略	湿疹、そう痒症	略	3639
22	20070326	男	10歳代	150mg		異常行動	インフルエンザBと診断。リン酸オセルタミビル2回目服用後の深夜、屋外を走り回っており部屋に連れ戻したところ、2階へ駆け上がって窓から飛び降りた。(3月20日までの中外報告(異常行動)の98に同じ。)	3640
23	20070326	男	10歳未満	63mg		泣き	A型インフルエンザと診断。リン酸オセルタミビルによる治療を開始した。その夜に急に起きだして泣き出したりしたりする異常な行動が認められた。翌日再診時には意識は清明であった。	3641
24	20070326	男	10歳未満	60mg		徘徊癖	服用期間中に、夜中に歩き回った。	3647
25	20070326	女	10歳未満	48mg		顔面浮腫	略	3648
26	20070326	男	10歳未満	32mg		激越	インフルエンザA疑い、リン酸オセルタミビル投与。3日目服用後、興奮して1時間くらい就眠せず。翌朝、服用するが特に問題はなかった。	3649

(注)医療機関報告内、中外製薬報告との間で、同一症例が重複して報告されている可能性がある。

リン酸オセルタミビル 医療機関報告

(平成19年3月21日から4月3日まで)

No.	報告日	性別	年齢代	1日用量	併用薬	副作用	経過の概要	受付連番
27	20070327	女	80歳代	150mg		異常行動	インフルエンザ疑いにて朝から内服開始。投与3回目 意味不明のことを語る。夜が明けるまで、ぶつぶつ話している。	3652
28	20070327	女	70歳代	150mg		幻覚、妄想	インフルエンザと診断され、リン酸オセルタミビル投与開始。服用2日後、幻覚、妄想がみられた。3日目の夕刻、パジャマから私服に着替えて、部屋の入り口まで這って出てきた。異常な発言有り。	3653
29	20070327	女	80歳代	150mg		不眠症、譫妄	インフルエンザと診断され、リン酸オセルタミビル投与開始。服用3日目の夜、部屋の入り口に座り込んで、内容不詳のことを話し、その後も目がランランとして、睡眠せず。4日目、意味不明の発言あり。5日目、夜間ナースコール頻回にあり。内容不詳のことを言う。	3654
30	20070327	女	10歳代	150mg		意識消失、痙攣	インフルエンザBと診断され、リン酸オセルタミビル投与開始。服用4日目、38～39℃続き咳がひどい。レントゲン撮影時5秒けいれん意識消失。1分後、意識レベル戻った。	3655
31	20070327	男	10歳代	150mg		徘徊癖、大発作痙攣、意識消失	インフルエンザBと診断され、リン酸オセルタミビル投与開始。服用5～6時間後、異常行動(徘徊)。深夜、強直間代発作(10秒)、発熱あり。翌日深夜、トイレ歩行中意識消失(20～30秒)発熱なし。	3656
32	20070327	女	10歳代	150mg		骨折、自殺企図、自殺念慮	インフルエンザBと診断され、リン酸オセルタミビル投与開始。投与中止2日目の朝に卒業写真に「死にたい」とメモしていると知った。昼頃に自宅の2階の窓より飛び降り、胸・腰椎を骨折。5日目の夕より服用中止。(処方日は3月19日)	3657
33	20070327	男	10歳未満	110mg		錯乱状態、激越	インフルエンザBと診断され、リン酸オセルタミビル投与開始。眠前内服して2時間後夜驚症(錯乱して暴れる、泣く)をおこした。翌日も同様であった。午後は解熱し、36度台であった。翌々日は内服せず様子をみたとところ異常なかった。	3658
34	20070327	男	10歳代	150mg		譫妄	インフルエンザBと診断され、リン酸オセルタミビル投与開始。朝、体温38.9℃。ムックリと起き出し、訳の分からないことを喋りだした。夜、やはりムックリと起きてウロウロし始めた。翌日問いただしても覚えていなかった。その後特に異常は出ず、3日程度の高熱期を経て軽快した。	3659
35	20070327	男	10歳代	150mg		幻覚、異常行動	インフルエンザBと診断され、夜、リン酸オセルタミビル75mg 1回投与。翌朝、家族の寝室に突然バタバタと入ってきた。「死ぬとこやった。こわかった。」とおびえた表情。なにかに追いかけられるような怖い夢を見ていたような恐ろしい思いをした後に、急に、自分の足が何かに触れるのを感じ、その瞬間、自分が窓枠にぶらさがり、両足をコンクリートの壁の突き出し部分に乗せているのに気がついた。	3660
36	20070328	女	10歳代	150mg		異常行動	インフルエンザBと診断され、リン酸オセルタミビル処方。突然立ち上がり、廊下にとび出す。わけのわからない事を叫び暴れる。(約3分間1回きり)家族がおさえつけて制止した。	3682
37	20070328	男	10歳未満	54mg		異常行動	インフルエンザBと診断され、リン酸オセルタミビル服用。約2時間後に急に立ち上がりうろろしたりして目がうつろ状態となる。同様な症状が服用後に出現。	3683
38	20070328	男	70歳代	150mg		譫妄	インフルエンザ検査は陰性であったが、インフルエンザを疑い本剤を処方。その後、肺炎をおこし入院。虫が見えたり、天井に吸い込まれたり、お金をとられたりとのせん妄状態となる。	3684

(注)医療機関報告内、中外製薬報告との間で、同一症例が重複して報告されている可能性がある。

リン酸オセルタミビル 医療機関報告

(平成19年3月21日から4月3日まで)

No.	報告日	性別	年齢代	1日用量	併用薬	副作用	経過の概要	受付連番
39	20070328	男	10歳未満	87mg	セラペプターゼ カルボシステイン 塩酸プロムヘキシン	興奮	昼寝の途中で覚醒、興奮。大声を出す。夜間興奮し、部屋中を走り回り、大声でわめき続ける。目つきも異様。2階の部屋から階段のほうへ突進するのを家族が抱いて制止。翌朝、服用中止。興奮も治まる。	3685
40	20070328	女	60歳代	150mg		動悸	インフルエンザB型陽性と診断され、リン酸オセルタミビル処方。2日後、激しい動悸が出現した為、リン酸オセルタミビル中止。3日後、動悸症状軽快。	3686
41	20070328	男	10歳未満	45mg		譫妄、幻覚	インフルエンザA型と診断された。床に膝立ちになり床を両手でたたきつける。(さげびながら)約20分つづく。	3700
42	20070328	男	10歳未満	117mg		幻覚	インフルエンザBと診断し、夜、リン酸オセルタミビル服用。服用2時間半後、幻覚。翌朝も幻覚あり。	3703
43	20070328	女	70歳代	150mg	アセトアミノフェン	意識消失	インフルエンザAと診断され、リン酸オセルタミビル75mg 2回服用。さらにアセトアミノフェンも服用。その後、意識消失あり。	3704
44	20070328	女	10歳未満	60mg		異常行動	「こわい」と叫び、視点が定まらず。約5～6分で平穩になる。インフルエンザ迅速検査陰性、インフルエンザウイルス陰性。	3705
45	20070329	女	10歳未満	90mg	アセトアミノフェン セフテラムピボキシル	悪心、浮動性めまい	インフルエンザと診断され、朝リン酸オセルタミビル服用。体温39.8℃嘔気あり、夕方に服用 体温39.2℃。夜、めまい、悪心出現。30分～1時間くらい持続後おちつき就寝。	3706
46	20070329	女	10歳未満	70mg		異常行動	解熱傾向となった時に寝ながら大声で叫んだ	3707
47	20070329	男	10歳代	150mg		浮動性めまい	インフルエンザと診断され、リン酸オセルタミビル処方。服用のたびにめまい出現。	3710
48	20070330	女	10歳代	65mg		多幸感、妄想、興奮	インフルエンザ迅速診断でB陽性と判明。計5回タミフル服用。興奮状態が続いた。翌日から解熱。翌々日、自宅のソファの背もたれの上に立ち上がってから床に向かって顔から転落。口腔内から出血するなどしたため近医受診。その帰宅途中にガードレールを越えて、車に飛び込もうとした。	3743
49	20070330	男	50歳代	記載なし	ベシル酸アムロジピン ジゴキシン アテノロール オルメサルタン ベサフィブラート アロプリノール ウルソデオキシコール酸 ワルファリンカリウム	悪夢	インフルエンザA抗原陽性、リン酸オセルタミビル服用。ねているとき「女の人(前の会社の方)が3人出てきて殺されそうになった」との事。夢か現実かわからずにいた。	3744
50	20070330	男	10歳代	150mg		異常行動	インフルエンザB型と診断。リン酸オセルタミビル75mg1回分服用。しばらくしてアセトアミノフェン300mg服用後異常なことを言いだした。2回目のリン酸オセルタミビルを服用後は、親が腕をおさえていないと危険な状態だった。	3746
51	20070330	男	50歳代	150mg	ジクロフェナクナトリウム	記載なし	インフルエンザ検査陰性。リン酸オセルタミビル2回目服用後、しゃべりにくくなり、また身体が痛く動けなくなる。翌日、移動中に車から道路に出ようとした。	3747

(注)医療機関報告内、中外製薬報告との間で、同一症例が重複して報告されている可能性がある。

リン酸オセルタミビル 医療機関報告

(平成19年3月21日から4月3日まで)

No.	報告日	性別	年齢代	1日用量	併用薬	副作用	経過の概要	受付番号
52	20070330	男	10歳代	120mg		異常行動	インフルエンザBと診断され、リン酸オセルタミビル75mg1回分服用し就寝した。一階の窓より飛び出してしまった。内服中止を指示し、以後異常行動は出てなく軽快した。	3749
53	20070402	男	30歳代	150mg	麻黄湯	突然死	インフルエンザAの診断。リン酸オセルタミビル2回目服用2時間後に、母が様子をみにいくと心肺停止。	1
54	20070402	女	10歳未満	64.8mg	なし	異常行動	A型インフルエンザと診断。リン酸オセルタミビル32.4mg1回目服用。しかし10分後に嘔吐して母の話では7~8割以上は出てしまったとのこと。しかし服用2時間後に、ケラケラ笑い布団の上で小さな虫を追う様な行動をとり呼びかけにも反応なく5分程で正常となる。	2
55	20070402	女	80歳代	150mg	なし	低酸素症 上部消化管出血 心肺停止	A型インフルエンザと診断されたため、リン酸オセルタミビル処方。その後自宅に戻ったが心肺停止状態となり、救急搬送される。心機能は回復したが、肺機能は回復せず。	3
56	20070402	男	10歳代	150mg	カロナール、ムコソルバン、ペリアクチン、ノレブタン	異常行動	インフルエンザA陽性。リン酸オセルタミビル75mg服用1時間後、わけのわからないことを言う、こたつの周囲を回るなどの異常行動発現。救急車で来院。CT異常なし、眠気あり、点滴し、入院。翌日午後には意識清明となった。	4
57	70403	男	10歳未満	150mg	なし	健忘 異常行動	インフルエンザA型の診断。夕方、リン酸オセルタミビル服用後記憶障害、異常行動、奇声を認める。一過性で翌日軽快。	57
58	70403	女	20代	150mg	アセトアミノフェン、塩酸エピナスチン	異常行動	インフルエンザと診断され、夜リン酸オセルタミビルを服用。翌朝、家の中で顔面負傷(歯の欠落、鼻横、目を切る)。本人の記憶無。タミフルとの因果関係は否定された。	59
59	70403	男	10歳代	150mg	なし	異常行動	来院前日に発熱。インフルエンザB型と診断され、朝と夜リン酸オセルタミビル服用。夜服用して4時間後に突然外出。受け答えはつきりせず、自分のした行動を理解していなかった。その後異常行動は見られず、意識も正常に戻る。	60
60	70403	女	70歳代	150mg	なし	幻覚 譫妄	リン酸オセルタミビル投与開始、翌日には解熱。投与開始4日目と5日目の深夜、夫の病室を訪れ退院したが。その後病室を出て自宅に帰る。夫が入院していたことを忘れていた。その3日後に回復。	61
61	70403	男	10歳未満	不明	なし	心肺停止	インフルエンザA型と診断され、夜リン酸オセルタミビル服用。就寝3時間後ぐったりして反応なし。呼吸、脈無。対光反射なし。救命治療するも服用5時間後死亡を確認。	65
62	70403	男	10歳未満	88mg	なし	異常行動	インフルエンザA型と診断され、リン酸オセルタミビルを服用。翌朝、ダンスに上り、窓を開けようとしながら騒ぐ。ふざけている状態を逸脱している。その後、リン酸オセルタミビル服用するも異常行動なし。	66
63	70403	女	10歳未満	49.5mg	略	低体温	略	67
64	70403	男	不明	69.3mg	略	低体温	略	68
65	70403	女	不明	103.95mg	略	低体温 下痢	略	69

(注)医療機関報告内、中外製薬報告との間で、同一症例が重複して報告されている可能性がある。

リン酸オセルタミビル 医療機関報告

(平成19年3月21日から4月3日まで)

No.	報告日	性別	年齢代	1日用量	併用薬	副作用	経過の概要	受付連番
66	70403	男	10歳未満	80.04mg	なし	ねごと	リン酸オセルタミビルを服用した日の夜、寝言。(起きている時みたいに話す。こっちから問いかけると対話しているように話す。でも寝ている。)	70
67	70403	女	30歳代	150mg	略	悪心	略	71
68	70403	女	70歳代	150mg	略	下痢	略	72
69	70403	男	不明	100.05mg	略	悪心 嘔吐 下痢	略	73
70	70403	男	不明	88.5mg	アスコルビン酸	下痢 おくび 幻覚	インフルエンザと診断。服用当日より、軽い下痢、げっぷおよびものがゆがんで見えた。	74
71	70403	女	70歳代	150mg	アジスロマイシン、アミノ フィリン	譫妄	不明	75
72	70403	女	80歳代	150mg	スルバクタムナトリウム・ アンピシリンナトリウム	譫妄	リン酸オセルタミビル処方。夕方ベッドより転倒。翌日、夜間ずっと覚醒。つじつま合わない会話あり。何回も叫ぶ。	76
73	70403	女	10歳未満	64.35mg	なし	痙攣	リン酸オセルタミビル処方。翌日、高熱続く(40~41度)。両手の震えを観察。(手が勝手にピクピクと動き出した)。翌々日、熱が下がるとともに症状が落ち着く。	77
74	70403	男	80歳代	150mg	セフジニル、カルボシス テイン	幻覚 浮動性めまい 幻聴	リン酸オセルタミビル処方。頭上げるとふらつき発現。2日後、左耳のみ聞こえ方がおかしい。自分の声が響く。赤ちゃんの泣き声が響くと訴えあり。ふらつき持続。3日後、猫がみえるとの幻覚あり。酸素カニューレから赤ちゃんの声聞こえるとの幻聴もあり。	78
75	20070403	男	10歳未満	64.3mg	略	発疹 嘔吐	略	79
76	20070403	男	40歳代	150mg	略	低体温 下痢	略	80
77	20070403	女	20歳代	150mg	略	頭痛 下痢	略	81
78	20070403	男	10歳未満	90mg	なし	浮動性めまい	インフルエンザA型と診断され、リン酸オセルタミビル処方。2回目服用後、歩くとめまいがするとの訴え。40.2℃の発熱あり。翌日、熱は下がったが、めまいの訴えあり、本剤中止。翌日、再度38℃台まで発熱。家がゆがむとの訴えあり。	82
79	20070403	男	10歳未満	69.3mg	略	低体温	略	83
80	20070403	男	不明	120mg	略	下痢 低体温	略	84

(注)医療機関報告内、中外製薬報告との間で、同一症例が重複して報告されている可能性がある。

リン酸オセルタミビル 医療機関報告

(平成19年3月21日から4月3日まで)

No.	報告日	性別	年齢代	1日用量	併用薬	副作用	経過の概要	受付連番
81	20070403	男	不明	78mg	なし	譫妄	インフルエンザの診断にてリン酸オセルタミビル服用開始。夜半、うなされて意識がもうろうとなる。よびかけてもはつきりせず、母親が異常行動を疑い、本剤中止。意識回復。	85
82	20070403	女	50歳代	150mg	略	頭痛 胃痛 むかつき	略	86
83	20070403	女	60歳代	150mg	略	悪心	略	87
84	20070403	女	不明	30mg	略	嘔吐	略	88
85	20070403	女	40歳代	150mg	略	下痢	略	89
86	20070403	男	10歳未満	36mg	略	下痢	略	90
87	20070403	男	10歳未満	36mg	略	下痢	略	91
88	20070403	男	不明	90mg	略	嘔吐	略	92
89	20070403	男	不明	164mg	なし	悪夢	インフルエンザA型の診断にて、リン酸オセルタミビル処方。服用後、悪夢にうなされる。翌日も服用後、悪夢にうなされる。服用中止後は回復。	93
90	20070403	女	50歳代	150mg	略	嘔吐	略	94
91	20070403	女	10歳未満	90mg	略	下痢	略	95
92	20070403	男	不明	93.9mg	略	鼻出血 腹痛 口内炎	略	96
93	20070403	女	30歳代	150mg	略	味覚異常	略	97
94	20070403	女	10歳未満	36mg	なし	痙攣	インフルエンザにてリン酸オセルタミビル処方。服用開始翌日、寝ている時、痙攣の様にピクピクする。その翌日熱が下がり、自己中止。その後痙攣なし。	98
95	20070403	男	40歳代	150mg	略	下痢 背部痛	略	99
96	20070403	男	10歳未満	72mg	略	腹痛 下痢	略	100
97	20070403	女	不明	148mg	略	下痢	略	101
98	20070403	男	10歳未満	79.2mg	略	下痢	略	102

(注)医療機関報告内、中外製薬報告との間で、同一症例が重複して報告されている可能性がある。

リン酸オセルタミビル 医療機関報告

(平成19年3月21日から4月3日まで)

No.	報告日	性別	年齢代	1日用量	併用薬	副作用	経過の概要	受付連番
99	20070403	男	10歳未満	69.3mg	略	腹痛	略	103
100	20070403	男	10歳未満	64.35mg	略	低体温 下痢	略	104
101	20070403	男	10歳未満	42mg	なし	低体温 不安感	インフルエンザAにてリン酸オセルタミビル服用、その後父親をみてすごく怖がる。不安になり自己中止。その後症状なし。	105
102	20070403	男	40歳代	150mg	略	下痢	略	106
103	20070403	男	不明	100mg	略	嘔吐	略	107
104	20070403	女	不明	256mg	略	鼻血	略	108
105	20070403	女	30歳代	150mg	略	口内不快感	略	109
106	20070403	女	40歳代	150mg	略	嘔吐	略	110
107	20070403	女	20歳代	150mg	略	下痢	略	111
108	20070403	男	30歳代	150mg	略	発疹	略	112
109	20070403	女	40歳代	150mg	略	下痢	略	113
110	20070403	男	不明	150mg	なし	鎮静 悪心 下痢	リン酸オセルタミビル服用してすぐ、ふとんの上に大の字になってボンヤリしている。応答なし。吐き気もあり。	114
111	20070403	女	50歳代	150mg	略	下痢	略	115
112	20070403	女	10歳未満	60mg	略	低体温	略	116
113	20070403	女	10歳未満	70mg	なし	不安	夕方、リン酸オセルタミビル服用し、その夜、こわい夢を見た感じで、とても不安がっている様子。症状はこの日だけ。5日間飲みきった。	117
114	20070403	女	50歳代	150mg	略	下痢	略	118
115	20070403	男	10歳未満 (母)	150mg	略	湿疹	略(母親が150mg/2服用、乳汁移行による間接的摂取)	119
116	20070403	男	不明	89.1mg	略	下痢	略	120
117	20070403	男	10歳未満	64.35mg	略	嘔吐	略	121
118	20070403	男	10歳未満	69.3mg	略	低体温	略	122

(注)医療機関報告内、中外製薬報告との間で、同一症例が重複して報告されている可能性がある。

リン酸オセルタミビル 医療機関報告

(平成19年3月21日から4月3日まで)

No.	報告日	性別	年齢代	1日用量	併用薬	副作用	経過の概要	受付連番
119	20070403	男	80歳代	150mg	なし	譫妄	インフルエンザAと診断し、リン酸オセルタミビル投与開始。翌日午前、落ち着きがない。やや興奮気味。顔を紅潮させ、点滴ルートや酸素チューブでぐるぐる巻きになっている。同日午後、何を言っているのかわからない。何もかも拒否している。夜も徘徊、不穏状態続く。翌朝、意味不明発語あり。やや興奮したり落ち着いたり。その後、徘徊あり。同日夕、服用中止。以降、症状なし。	123
120	20070403	男	10歳未満	82mg	なし	痙攣 幻覚	インフルエンザA型と診断。リン酸オセルタミビル服用後、言動、行動がおかしく、幻覚症状とけいれん(震え)あり。翌朝も内服1時間後にけいれん様の震え、異常言動あり。同日夕方、本剤服用後30分で震えあり。翌日から薬の服用中止。	124
121	20070403	男	10歳未満	60mg	なし	意識レベルの低下 痙攣 下痢	リン酸オセルタミビル服用50分後頃、突然ビクツキはじまり、その後全身がつっぱった。眼球は上転していた。痙攣は3分ほどで止まったが、その後も意識障害は続いている。口をもぐもぐさせている。	125
122	20070403	女	10歳代	150mg	略	発疹 性器出血 悪心	略	126
123	20070403	女	10歳代	150mg	略	下痢 頭痛 腹痛	略	番号不明
124	20070403	女	20歳代	150mg	ブラゾプロフェン、ジプロ フィリン・ジヒドロコデイン 配合剤(2)	痙攣	リン酸オセルタミビル2回の服用。翌朝トイレで失禁、冷や汗、意識消失。その後、リン酸オセルタミビル服用し、1時間後吐き気、食欲不振が認められた。服用2時間半後に全身痙攣が2分間あり。頭部CT異常なし。	129

(注)医療機関報告内、中外製薬報告との間で、同一症例が重複して報告されている可能性がある。